

市の振興作物であるエダマメの生産・加工による障害者の雇用拡大

令和2年11月時点

〔運営主体：一般社団法人土の香工房〕〔事業所：就労継続支援A型事業所「ソーシャルファームドリーと緑の風」〕（新潟県上越市）

WEBサイト：<https://www.cotocoto-garden.biz/>

視察受入れ：可（要相談）

報道機関受入れ：可（要相談）

- 新潟県上越市にある「ソーシャルファームドリーと緑の風」は、一般社団法人土の香工房が運営する就労継続支援A型事業所。平成27年度の実組開始以来、エダマメやハーブ、イチジク等の生産と、エダマメを用いた加工品の製造を通年で行っている。
- 県内では、数少ない就労継続支援A型事業所であり、精神障害者を中心とした約10名が安定的に就労。
- 市の新たな振興作物であるエダマメに着目。平成30年度からは、加工所を整備してエダマメの加工も実施。一次加工品を地元企業へ提供することにより、安定的な収益を確保し、障害者の就労拡大を図っている。

取組の内容

- ◆ 農地約50aにおいて、エダマメとハーブ等を生産。障害者は、栽培管理や収穫、加工などの作業に従事。
- ◆ 新潟県上越市は、平成27年度から、地域ブランド「メイド・イン上越」を構築することで、農産品の販売を通じた地域活性化に取り組んでいる。その一環として、エダマメを原料とした菓子などの特産品を開発し、令和2年度から、新商品として枝豆スティックの販売を、地元直売所で開始。今後は2次加工品を市内菓子業者へ提供できるよう進めていく。
- ◆ エダマメの加工所は、平成30年度「農山漁村振興交付金」を活用して新設。

取組の効果

- ◆ 加工所の新設に加え、令和3度からの新事業として地元農協と連携し、高田地区の農業者を対象としたエダマメ選果場を開設することで、更なる障害者就労の拡大が期待できる。
- ◆ 事業の安定化により、A型事業所の定員を10名から20名に倍増。障害者が働く場所の創出に貢献。
- ◆ 製粉やペーストを活用した新商品を開発することで、地域ブランドとしてのエダマメの消費拡大に寄与する。

枝豆の管理作業



枝豆の収穫調整作業



枝豆加工作業の様子



新商品
枝豆スティック



地域ブランドのPR

